

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループ方針

持続的成長と事業リスク耐性強化、SDGs実現を通じて、不安定な事業環境でも事業継続可能な経営基盤を構築する

売上高
64,000百万円

営業利益
1,330百万円

自己資本比率
18.1%

② 中長期の経営戦略

1. 持続的成長モデルの確立

消費者ライフスタイル変化への対応、DX推進、製販一体型モデル深化、ウエルエイジング事業推進

3. SDGs実現への取組

乳業・醸造工場のCO2削減、フードロス・食材廃棄低減、障がい者雇用・人材多様化推進

2. 事業リスク耐性強化

安定的な生産・供給確保、グループ各社の収益率基準設定、財務体質強化

4. 生産部門の強化

乳業はノンデイリー・機能性飲料開発、醸造は付加価値商品開発と輸出比率向上

③ 対処すべき課題

① 事業再生計画の実行

- ・製品値上げによる収益性改善
- ・低採算製品廃止と高収益製品への経営資源集中
- ・設備投資による生産性向上と人件費削減

② 経営環境への対応

- ・原材料・エネルギー価格高騰への対応
- ・人手不足と人件費・物流コスト上昇への対応
- ・海外情勢不透明性と為替変動への対応

③ 財務基盤の強化

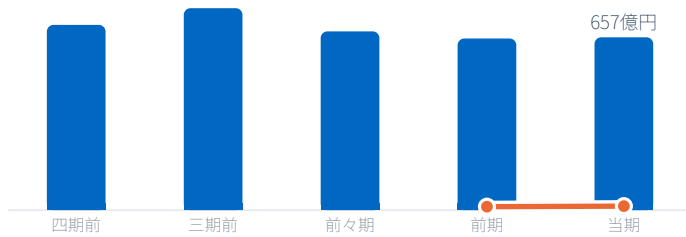
- ・バランスシート及びキャッシュフローの継続改善
- ・自己資本比率の一層の向上

面接で使えるポイント

- ・2023年9月の事業再生計画から8つの施策（値上げ・ポートフォリオ見直し・設備投資など）を推進し…
- ・乳業のノンデイリー・機能性飲料、醸造の付加価値商品開発で、消費者ニーズ変化への対応と輸出強化を同時実現する成長戦略
- ・CO2削減、フードロス低減、障がい者雇用を含むSDGs推進と経営基盤強化を両立させる、地域経済活性化支援機構との連携体制

証券コード 3069

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
657億円営業利益率
2.3%財務健康度
25点／100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 40.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
599万円

食料品内 73位/120社

平均年齢
48.6歳

食料品内 3位/121社

平均勤続
7.8年

食料品内 109位/121社

女性管理職
9.0%

食料品内 67位/106社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株) J F L A ホールディングス【3069】：配当情報

